ミクニ　ＶＭ２６　キャブレターセット　取扱説明書

（スーパーヘッド＋Ｒ取り付け車両専用）

商品番号	：０３－０５－３２４６（キャブレターセット）
	：０３－０２－２５４１（マニホールドキット）
適応車種	フレーム番号
ＣＲＦ５０Ｆ	：ＡＥ０３－１４０００００１～
ＣＲＦ７０Ｆ	：ＤＥ０２－１７０００００１～
ＸＲ５０Ｒ	：ＡＥ０３－１０００００１～
ＸＲ７０Ｒ	：ＤＥ０２－１０００００１～

・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎当キャブレターキットは当製品スーパーヘッド＋Ｒボアアップキット、ボアストロークアップキット専用品です。ノーマルエンジン及びスーパーヘッド＋Ｒ以外には対応出来ません。
◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎ＸＲ５０Ｒ／ＣＲＦ５０Ｆに使用する場合、ハンドルパイプがφ２２.２に変更されている車両を前提とした商品になります。
◎ＸＲ５０Ｒ／ＣＲＦ５０Ｆに使用する場合、ノーマルハンドル使用不可の為、ブレーキレバー等は、変更されている車両を前提とした商品になります。
◎この製品の取り付けには上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って下さい。
◎この製品は上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎キャブレターは、天候・気温・自然現象および車体差、キャブレターの個体差等によりセッティングを変更する必要があります。個々のエンジン、条件に合ったセッティングを行って下さい。なお、キャブレターは次ページの状態で出荷しております。

⚠注意　下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

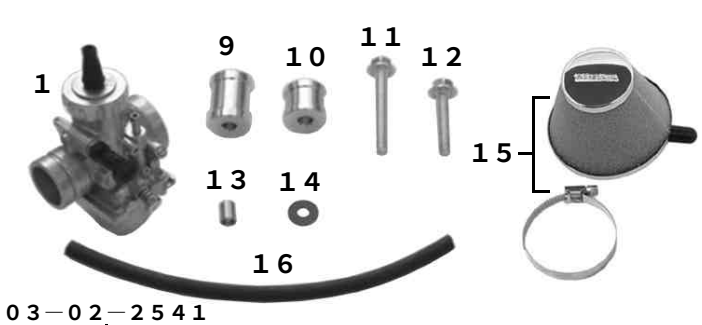
・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

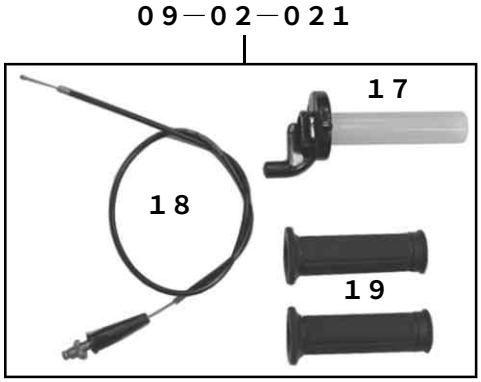
⚠警告　下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～





出荷時キャブレター状態

メインジェット	＃１９０
パイロットジェット	＃２２．５
ジェットニードル	５Ｅ７５
クリップポジション	３段目
スロットルバルブ	＃１．５
エアースクリューオープニング	１回転±１／４

番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
１	キャブレターＡＳＳＹ．	１	０３－０３－０３２１	１
２	インレットパイプ	１	０３－００５－００２８	１
３	インシュレーター	１	０３－００５－０２０１	１
４	インシュレーターバンド	１	０３－００５－０２４４	１
５	インレットパイプガスケット	１	０３－００５－０２５６（セット）	３
６	ソケットキャップスクリュー　６×４０	１	ＢＷ－００－００３９	４
７	ソケットキャップスクリュー　６×２０	１	ＢＷ－００－００１５	１０
８	ソケットキャップスクリュー　６×１５	２	ＢＷ－００－０００２	１０
９	フューエルタンクフロントスペーサー　３０mm	１	１６９５１－ＧＥＬ－Ｔ００	１
１０	フューエルタンクリアスペーサー　２０mm	１	１６９５２－ＧＥＬ－Ｔ００	１
１１	フランジボルト　８×５５	１	ＢＷ－００－００２５	４
１２	フランジボルト　８×４０	１	ＢＷ－００－００２６	４
１３	カラー	１	ＢＷ－０１－００２０	４
１４	ワッシャ	１	ＢＷ－０１－００２１	６
１５	エアフィルター	１	０３－０１－１０６３	１
１６	フューエルホース　２００mm	１	０３－００５－０２５９	２
１７	スロットルＣＯＭＰ．	１	――――――	
１８	スロットルケーブルＣＯＭＰ．７００mm	１	――――――	
１９	スロットルグリップセット　Ｒ／Ｌ	Ｒ／Ｌ	０９－０２－０００１	Ｒ／Ｌ
	メインジェット　＃１８０	１	ＭＭＪ１８０	１
	メインジェット　＃１８５	１	ＭＭＪ１８５	１
	パイロットジェット　＃１７.５	１	２６－ＰＪ１７.５	１
	パイロットジェット　＃２０	１	２６－ＰＪ２０	１
	６角棒レンチ　５mm	１	――――――	

∴補修パーツは、上記リペア品番にてご発注下さい。又、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいます様、お願いします。

ＶＭ２６　パイロットジェット

品番	商品名
２６－ＰＪ１０	＃１０
２６－ＰＪ１２.５	＃１２.５
２６－ＰＪ１５	＃１５
２６－ＰＪ１７.５	＃１７.５
２６－ＰＪ２０	＃２０
２６－ＰＪ２２.５	＃２２.５
２６－ＰＪ２５	＃２５
２６－ＰＪ２７.５	＃２７.５
２６－ＰＪ３０	＃３０

ＶＭ２６メインジェット

品番	商品名	品番	商品名
ＭＭＪ１００	＃１００	ＭＭＪ１７０	＃１７０
ＭＭＪ１０５	＃１０５	ＭＭＪ１７５	＃１７５
ＭＭＪ１１０	＃１１０	ＭＭＪ１８０	＃１８０
ＭＭＪ１１５	＃１１５	ＭＭＪ１８５	＃１８５
ＭＭＪ１２０	＃１２０	ＭＭＪ１９０	＃１９０
ＭＭＪ１２５	＃１２５	ＭＭＪ１９５	＃１９５
ＭＭＪ１３０	＃１３０	ＭＭＪ２００	＃２００
ＭＭＪ１３５	＃１３５	ＭＭＪ２１０	＃２１０
ＭＭＪ１４０	＃１４０	ＭＭＪ２２０	＃２２０
ＭＭＪ１４５	＃１４５	ＭＭＪ２３０	＃２３０
ＭＭＪ１５０	＃１５０	ＭＭＪ２４０	＃２４０
ＭＭＪ１５５	＃１５５	ＭＭＪ２５０	＃２５０
ＭＭＪ１６０	＃１６０	ＭＭＪ２６０	＃２６０
ＭＭＪ１６５	＃１６５		

～取　り　付　け　要　領～

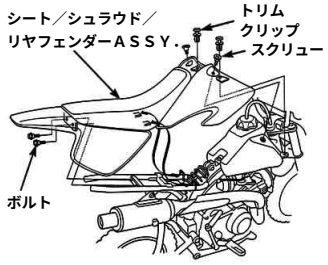
○このキットは、ハンドルパイプがφ２２.２のハンドルに変更していることが前提となります。

※水平で安全な場所で車両を安定させる。

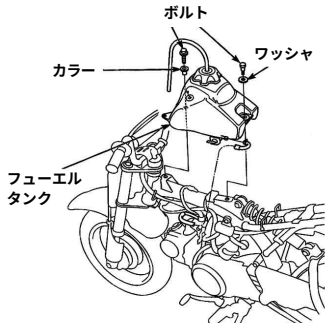
◇フューエルコックを閉じ、キャブレターのドレンコックを開いてフロート室内からガソリンを抜き取る。

１．外装を外す

◇トリムクリップ２個、スクリュー２本、ボルト２本を取り外し、シート／シュラウド／リアフェンダーＡＳＳＹ.を取り外す。

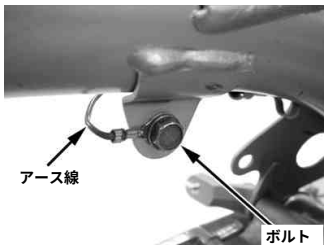


◇キャブレターからフューエルホースを外し、ボルト２本を取り外してフューエルタンクを取り外す。

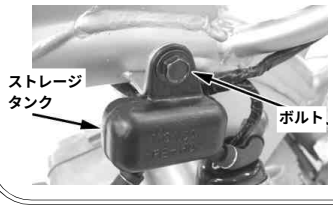


２．キャブレターを外す

◇アース線をエアクリーナーステー部のボルトでフレームに取り付ける。



◇ストレージタンクのボルトを取り外します。



３．スロットルケーブルを付ける

◇キット内のスロットルケーブルをフレームに通します。

◇キット内のスロットルケーブルをスロットルハウジングに通し、スロットルパイプにインナーケーブルを接続します。

※スロットルパイプ摺動部及びインナーケーブルエンド部、ケーブル巻き取り部にグリスを塗布します。

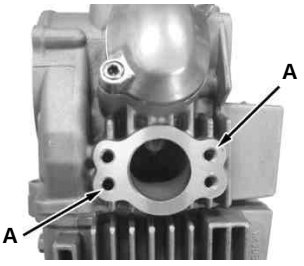
◇スロットルハウジングをハンドルにスクリュー２本を用いて取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
規定トルク＝５Ｎ・ｍ
（０.５ｋｇｆ・ｍ）

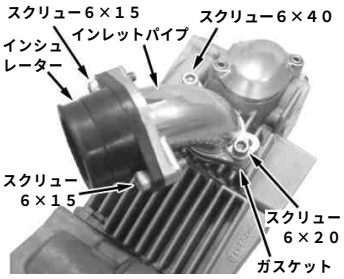
４．キャブレターを付ける

○シリンダーヘッドのインレットパイプ取り付け部のタップＡ部２ヶ所にシリンダーヘッドキット同梱のソケットセットスクリューを取り付け規定トルクで締め付けます。
規定トルク：５Ｎ・ｍ
（０.５ｋｇｆ・ｍ）

⚠注意：規定トルクを必ず守る事!!



◇シリンダーヘッドとインレットパイプの間にガスケットをはさみ、ソケットキャップスクリューで締め付ける。インシュレーターをインレットパイプにソケットキャップスクリューで締め付ける。
規定トルク＝１０Ｎ・ｍ
（１.０ｋｇｆ・ｍ）



◇キャブレターをインシュレーターに差し込み、バンドを締め付けて固定する。

◇エアーフィルターを取り付け、バンドを締め付けて固定する。

◇キャブレターのトップキャップを外し、スプリング、ニードルクリップリテーナー、スロットルバルブを抜き取る。

◇スロットルケーブルにトップキャップ、スプリング、スロットルバルブを取り付け、ニードルクリップリテーナーを取り付ける。

◇スロットルバルブの切り欠き部をスロットルストップスクリューに合わせてキャブレターに取り付ける。

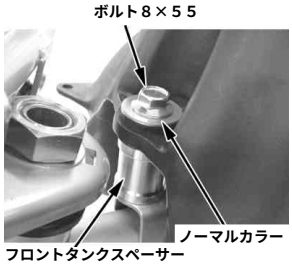
※スロットルを数回スナップさせ、スロットルバ　ルブの開閉状態を確認する。

◇スロットルグリップ部で５mm程度遊びがあるようにスロットルケーブルのアジャスターを調整する。

◇クランクケースからのブローバイガスの処理は各自で行う。
（例：ストレージタンクをエアフィルターが干渉しないように取り付け、キット内のブリーザーホースを使ってエアフィルターにブローバイガスを還元する。）

５．外装を付ける

◇フューエルタンクの前方にフレームとの間にフロントタンクスペーサーを入れ、ボルトを取り付ける。後方にフレームとの間にリアタンクスペーサーを入れ、カラーとキット内のワッシャを入れてボルトを取り付ける。
（ＸＲ５０Ｒ、ＣＲＦ５０Ｆのみ）
規定トルク＝２６Ｎ・ｍ
（２.７ｋｇｆ・ｍ）



◇シート裏の爪をフレームのフックに差し込み、シート／シュラウド／リアフェンダーＡＳＳＹ.をトリムクリップ２個、スクリュー２本、ボルト２本で取り付ける。

※シュラウドを引っ張りながら取り付け穴をフューエルタンクのネジ穴に合わせてスクリュー２本を取り付ける。
取り付けにくい場合は、ヤスリ等で長穴加工をして下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA
〒５８４－００６９
大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７
FAX ０７２１－２４－５０５９
URL http://www.takegawa.co.jp